

ベトナムにおける医薬品の流通および小売市場の概要

目次

1. はじめに	1
2. ベトナムにおける医薬品の流通および小売市場の概要	1
2.1. ベトナムの医薬品市場規模	2
2.2. ベトナムにおける医薬品の流通チャネル	2
3. 医薬品業界発展を促進する要因	4
3.1. 高齢化と慢性疾患の増加	5
3.2. 医療支出の増加	6
4. 主要な医薬品流通チェーンを所有するキープレイヤー	7
4.1. FPT Long Chau 薬品株式会社	7
4.2. An Khang 薬品株式会社	9
5. 医薬品流通・販売企業の発展動向	10
5.1. チェーンネットワークの拡大への投資	10
5.2. 国際協力の強化	11
5.3. ベトナムにおける持続可能な製造のトレンド	11
6. まとめ	12

1. はじめに

医薬品産業は、ベトナムの経済および国民の医療システムにおいて重要な役割を果たしている。人口が多く、医療ニーズがますます高まる中、医薬品は生活の質を向上させるだけでなく、国内製造業の発展にも寄与している。近年の政府の支援と国際市場への積極的な参入により、ベトナムの医薬品産業は急速な成長を遂げている。

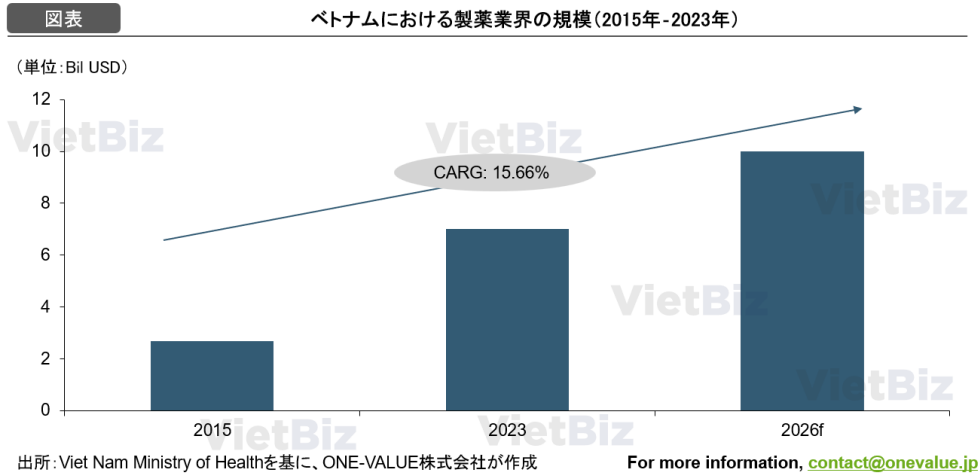
本報告書では、ベトナムの医薬品産業における代表的な企業、特に国内での医薬品販売および流通を行う主要企業を分析し、発展の動向および現在のビジネス戦略についての包括的な視点を提供する。

2. ベトナムにおける医薬品の流通および小売市場の概要

2.1. ベトナムの医薬品市場規模

保健省医薬品管理局の統計によれば、ベトナムの医薬品の市場規模と成長速度は、世界でも急速に成長している国の一つに位置付けられている。ベトナムの医薬品市場は成長を続けており、2015年には約27億米ドルだった市場価値が2023年には70億米ドルを超え、2026年には100億米ドルを超えると予測されている。医療および医薬品分野のトレンドやデータに関するレポートを提供する専門研究機関 IQVIA インスティテュートの評価によれば、ベトナムは「Pharmerging Markets」グループに分類

される 12 カ国のうち、第 3 グループに位置付けられ、成長率が 10%以上となっている。



2.2. ベトナムにおける医薬品の流通チャネル

ベトナムでは、医薬品は主に ETC チャネル（処方薬）と OTC チャネル（処方箋不要薬）の 2 つの流通チャネルを通じて患者の手に届けられる。

2.2.1. 処方薬（ETC）

ETC 製品、または処方箋薬として知られる医薬品は、購入前に医師の処方が必要である。この種類の医薬品は、通常、重篤な疾患の治療や長期的な管理を必要とする場合に、医師の監督の下で使用される。

ETC 製品は主に専門的な薬局で販売されており、医師と薬剤師が購買意思決定における重要な役割を果たす。



ETC 医薬品は購入前に医師の処方箋が必要

出所: diendandoanhngiep.vn

BMI のデータによれば、ETC チャネルはベトナムの医薬品産業の主要な成長エンジンとなり、処方薬の売上高は 2028 年までに 162 兆ベトナムドンに達し、10 年間で年平均成長率（CAGR）が 8.0% に達すると予測されている。この成長は、医療ニーズの増加によるものとされている。

その結果、処方薬の市場シェアは全体の市場で増加傾向を示し、2023 年の 76.1% から 2028 年には 77.4% に上昇すると見込まれている。

2.2.2. 処方箋不要薬（OTC）

OTC 製品は医師の処方箋なしで購入可能な医薬品である。これらは主に薬局、スーパーマーケット、コンビニエンスストアなどで自由に販売されている。OTC 製品には、軽度の鎮痛剤、風邪薬、下痢止め薬、その他の健康管理製品が含まれる。

最終消費者は主に一般の消費者であり、しばしば自身で健康状態を診断し、必要に応じて医薬品を購入する。



日本の健康補助食品はベトナムの消費者に信頼されている。

出所: [JAPANSHOP.VN](https://japanshop.vn)

Mordor Intelligence によると、OTC 医薬品市場は 2024 年～2028 年において CAGR が 3.49% の成長率で拡大すると予測されている。

新型コロナウイルスは世界的な OTC 市場に影響を与え、風邪薬や咳止め薬、サプリメントの需要がもともと高い状態にありながら、更なる成長率の上昇が見込まれている。

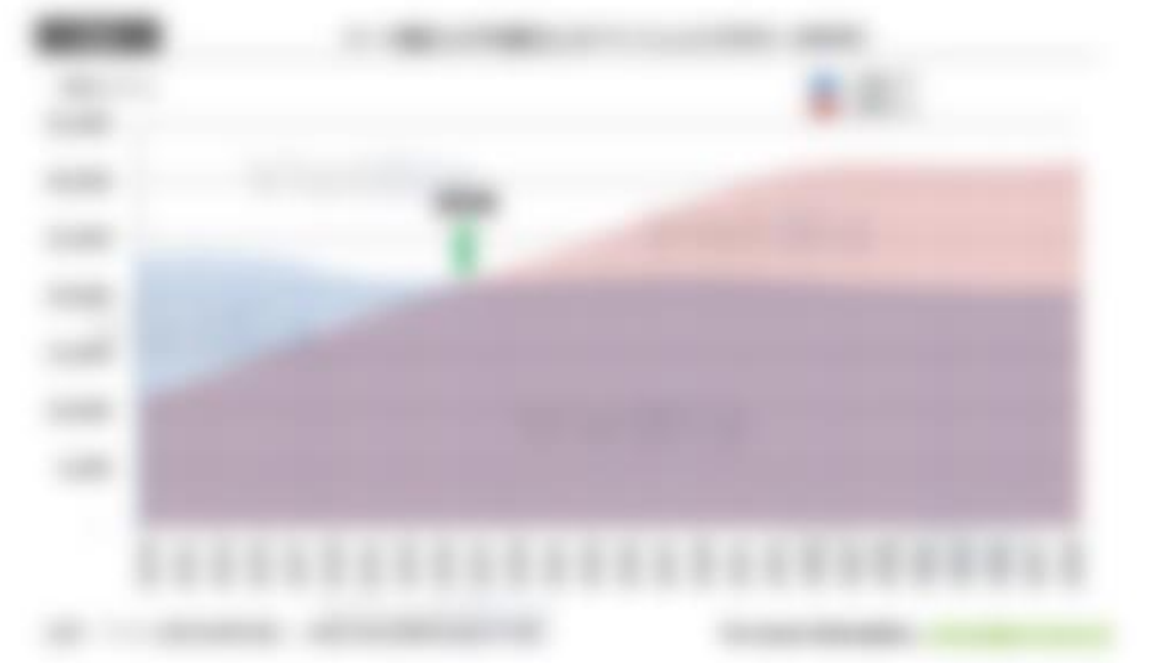
ベトナム市場では、大多数の顧客が迅速性と利便性の理由から病院内の薬局よりも近所の薬局で医薬品を購入することを優先している。このため、薬局や小売薬局は、消費者に医薬品を提供する上で最適な選択肢となっている。

3. 医薬品業界発展を促進する要因

3.1. 高齢化と慢性疾患の増加

ベトナムにおける医薬品支出は、高齢者層の需要増加と慢性疾患の増加により引き続き急増すると予測されている。

ベトナムの経済成長とビジネスチャンスに関する最新レポート



ベトナムの経済成長とビジネスチャンスに関する最新レポート

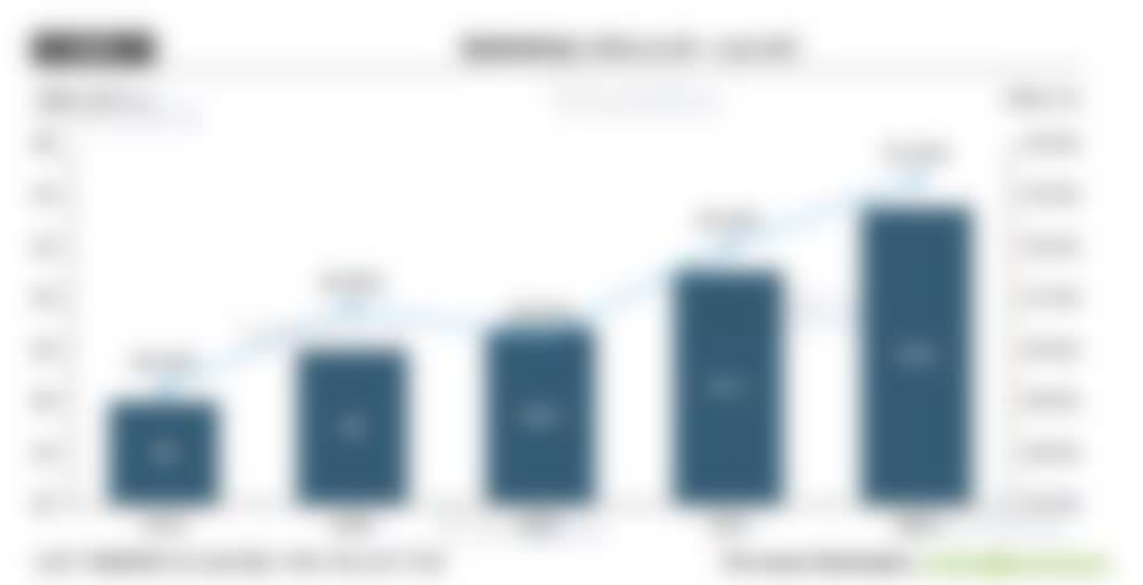
ベトナムの経済成長とビジネスチャンスに関する最新レポート

ベトナムの経済成長とビジネスチャンスに関する最新レポート

ベトナムの経済成長とビジネスチャンスに関する最新レポート

このレポートは、ベトナムの経済成長とビジネス環境に関する最新の調査結果を基に作成されています。ベトナムは、ASEAN地域の主要な経済体として、持続的な成長を遂げており、多くの国際企業が市場参入を検討しています。本レポートでは、ベトナムの主要産業、市場動向、およびビジネスチャンスについて詳しく分析しています。

本レポートは、ベトナムの経済成長とビジネス環境に関する最新の調査結果を基に作成されています。ベトナムは、ASEAN地域の主要な経済体として、持続的な成長を遂げており、多くの国際企業が市場参入を検討しています。本レポートでは、ベトナムの主要産業、市場動向、およびビジネスチャンスについて詳しく分析しています。



このセクションでは、ベトナムの主要産業とその成長動向について詳しく分析しています。製造業、サービス業、および農業は、ベトナムの経済成長の主要な推進力となっています。特に、デジタル技術の導入とイノベーションの促進により、サービス業の成長が顕著です。

このセクションでは、ベトナムの主要産業とその成長動向について詳しく分析しています。製造業、サービス業、および農業は、ベトナムの経済成長の主要な推進力となっています。特に、デジタル技術の導入とイノベーションの促進により、サービス業の成長が顕著です。